

平成29年の火災・救急・救助概況について（速報）

平成29年中の津市内における火災・救急・救助概況の速報は、下記のとおりでした。（平成29年中の数値は速報値となります。）

平成30年2月28日

津市消防本部

記

1 火災（担当：予防課／電話254-0356）

平成29年中に市内で発生した火災は121件で、そのうち住宅火災は30件でした。また、火災による死者は3人で、全てが住宅火災による死者でした。

火災原因については、「たき火」が最も多く、住宅火災では、「こんろ」や「放火・放火の疑い」による火災が多く見られました。

これをふまえ、少し注意すれば防げる火災を起こさないように広報紙やイベントで広報するとともに、住宅火災での逃げ遅れによる死傷者を無くすために、住宅用火災警報器の普及啓発に努めていきます。

(1) 火災件数

区 分		平成29年	平成28年	増減
火災件数合計（件）		121	112	9
火 災 種 別 (件)	建 物 火 災	54	40	14
	（内）住宅火災	30	32	▲2
	林 野 火 災	7	2	5
	車 両 火 災	10	16	▲6
	船 舶 火 災	0	0	0
	その他の火災	50	54	▲4
死 者（人）		3	3	0
（内）住宅火災		3	3	0
負 傷 者（人）		12	12	0

▲は減を示す

(2) 主な火災原因別件数（原因上位5位を抽出。いずれも「不明・調査中」「その他」は除く）

ア 全火災

(単位：件)

火災原因	平成29年	平成28年	増減
たき火	27	16	11
放火・放火の疑い	11	27	▲16
こんろ	7	6	1
たばこ	7	5	2
火入れ	6	4	2

▲は減を示す

イ 全火災のうち住宅火災

(単位：件)

火災原因	平成29年	平成28年	増減
こんろ	5	5	0
放火・放火疑い	5	4	1
電気機器	4	3	1
たばこ	4	4	0
ストーブ	2	0	2

▲は減を示す

2 救急（担当：消防救急課救急担当／電話 2 5 4 - 1 6 0 0）

平成 2 9 年中の市内における救急出動件数は 1 4, 9 0 1 件で、前年に比べ 1 8 5 件の増加となり市町村合併後最多の出動件数となりました。

事故種別でみると、例年同様急病が 9, 3 3 0 件と最も多く、次いで一般負傷の 2, 3 6 9 件、交通の 1, 2 4 2 件の順となっています。また、傷病程度では、全体の約半数が軽症者となっており、この中にはタクシー代わりとみられる救急事案も散見されます。救急車の適正利用について協力を求めています。

(1) 救急概況

区 分	平成 2 9 年	平成 2 8 年	増減
出動件数 (件)	14,901	14,716	185
搬送件数 (件)	13,600	13,405	195
不搬送件数 (件)	1,301	1,311	▲10
搬送人員 (人)	13,733	13,591	142

▲は減を示す

(2) 救急種別件数

(単位：件)

種 別	平成 2 9 年	平成 2 8 年	増減
火 災	9	11	▲ 2
自然災害	11	0	11
水 難	4	8	▲4
交 通	1,242	1,290	▲48
労働災害	140	138	2
運動競技	48	52	▲4
一般負傷	2,369	2,213	156
加 害	61	68	▲7
自損行為	138	152	▲14
急 病	9,330	9,197	133
そ の 他	1,549	1,587	▲38
合 計	14,901	14,716	185

▲は減を示す

3 救助（担当：消防救急課消防救助担当／電話 2 5 4 - 1 6 0 1）

平成 2 9 年中の市内における救助出動件数は 1 2 9 件で、前年に比べ 8 件の減少となりました。

事故種別ごとに救助活動の状況をみると、出動件数で最も多いのが交通事故による救助出動で、7 1 件あり、全体の約 5 5 % を占めました。

前年と比べると救助出動件数は 8 件の減少となりましたが、建物等による事故は 1 7 件増加しています。

(1) 救助概況

区 分	平成 2 9 年	平成 2 8 年	増減
出動件数（件）	129	137	▲8
活動件数（件）	89	75	14
救助人員（人）	102	85	17

▲は減を示す

(2) 救助種別件数

（単位：件）

種別	平成 2 9 年	平成 2 8 年	増減
火 災	1	1	0
交通事故	71	81	▲10
水難事故	4	10	▲6
風水害等自然事故	3	0	3
機械による事故	2	4	▲2
建物等による事故	28	11	17
ガス及び酸欠事故	1	0	1
破裂事故	0	0	0
その他の事故	19	30	▲11
(内) 山岳	4	7	▲3
合 計	129	137	▲8

▲は減を示す

参考（平成20年以降の年間火災・救急・救助件数）

（単位：件）

年	火災	救急	救助
平成29年	121	14,901	129
平成28年	112	14,716	137
平成27年	117	14,306	105
平成26年	122	14,229	126
平成25年	168	14,196	130
平成24年	127	13,849	113
平成23年	108	13,066	116
平成22年	110	12,224	118
平成21年	109	11,572	157
平成20年	126	11,289	139